

me-eco 閲覧用

ルーター設定マニュアル

【NEC Aterm WR8750N 編】



目次

1.	はじめに	2
2.	準備するもの	3
З.	機器を確認する	4
4.	機器を配線する	5
5.	ルーターの設定画面を表示する	6
6.	ネットワークの設定を行う	12
7.	インターネット接続の設定を行う	13
8.	HEMS 接続の設定を行う	15
9.	お問い合わせ窓口	16

1. はじめに

- 1.1 本手順書は株式会社ファミリーネット・ジャパンの提供するホームエネルギー・ マネジメントシステム(HEMS: ヘムス)である me-eco を利用する為に必要な ルーター設定の手順を示すものです。
- 1.2 本手順書は以下の作業について説明します。
 - ・ ルーターの取り付け方法
 - ・ ネットワーク(LAN)の設定方法
 - ・ インターネット接続の設定方法
 - ・ HEMS 接続の設定方法
- 1.3 本手順書は上記の内容を示すものであり、その他の設定、初期化等に関しまして は別途メーカーマニュアルをご確認下さい。
- 1.4 ご利用者の環境によっては既存の機器類(パソコン、ネットワークプリンター、 無線 LAN アクセスポイン等)の設定変更が必要となる場合があります。その場合 は別途メーカーマニュアルをご確認下さい。
- 1.5 その他、ご不明点等は巻末のお問い合わせ窓口までお問い合わせ下さい。



2.1 各種機材/ソフトウェア

- 2.1.1本手順書の作業を行うにあたり必要な機材は以下の通りです。
 - ・ CYBERHOME プラス FLET'S 光 登録証(お申し込み後送付します)

〒000-0000 東京都 渋谷区 渋谷 1-1-1 渋谷マンション 101 0000様	
<u>CYBERH</u> このたびは、CYBERHOME With Fi 本状は、ご契約内容やお客様の大	OMEプラス FLET'S 先 安曇王 の* 5 光にお申し込みいただき、縁にありがとうございます。 切な得物が記載されておりますので大切に高誉調います。
内容をご確認いただき、不明な点	象足す ニュノ かめと 神秘をお話す すたじます。 【などございましたら、ファミリーネットジャパン・ヘルプデスクま
参問い合わせください。 	-ホームブウスフレッツ光登録話。 0000年00月20日
お問い合わせください。	-ホームブラスフレッツ大宝施設・ 0000年00月00日 00000 様
 参加い合わせください、 サイバ ・ ・ ・	-ホームブラスフレッツ光宝装正・ 0000年00月00日 0000 唯 00000 [@] @@@#mmm.ns.p
 → 市込日 を使いなください。 か中込日 を使いため、 かー込み日 を使いため、 がらした がらした でのの での	-ホームブラスフレッツ大宝集正・

- ・ LAN ポートを持ったパソコン
- ・ LAN ケーブル

2.1.2本手順書の作業を行うにあたり必要なソフトウェアは以下の通りです。

• WindowsXP SP3 以上(Windows7 推奨)

InternetExplorer6 SP2 以上 (InternetExplorer7 以上推奨)
 ※本手順書は Windows7 及び InternetExplorer9 をベースに作成されています。バージョンによっては画面イメージ・メッセージ等が異なる場合があります。



3. 機器を確認する

3.1 以下の機器があることを確認してください。
 ※各機器の付属品等は付属のマニュアルをご確認下さい。
 ※機器外観は写真と異なる場合があります。









■ルーター本体

インターネット接続を 行う為の機器です。本手 順書に従い設定を行っ て下さい。 ■光回線終端装置 (ONU)

光回線を屋内へ引き 込む機器です。特に 設定等は不要です。 NTT が設置します。

■スイッチングハブ

ルーターと HEMS 機 器、またはパソコン等 を接続する為の中継機 です。設定は不要です。

■HEMS 機器

住宅の電力エネルギー 管理を行う機器です。 設定済みで設置されて います。

3.2 機器の場所を確認します。

・ 上記機器の設置(保管)場所

※住宅によっては設置されていない場合もありますので事前に工務店等へお問い 合わせ下さい。



4. 機器を配線する

4.1 各機器の最終的な配線は下図のようになります。



4.2「ルーターのLAN 端子とスイッチングハブ」、
「ルーターのインターネット接続端子と光回線終端装置(ONU)」、
「パソコンのLAN 端子とスイッチングハブ」
をそれぞれLAN ケーブルで接続します。
※ケーブルはカチッと音がするまでしっかり差し込んでください。



- 4.3 それぞれの電源ケーブルを差し込み、電源を投入します。
- 4.4 スイッチングハブのステータスランプが正常に点灯することを確認します。
 ※正常な場合、Power ランプが緑色に点灯し LAN ケーブルを接続したポートの Link/Act ランプが緑色に点滅します。





5. ルーターの設定画面を表示する

5.1 パソコンのネットワーク設定を確認します。

※設定は管理者権限(Adminisrator)を持ったユーザーにて行って下さい。

5.1.1[スタートメニュー]ー[コントロールパネル]ー[ネットワークとインター ネット]ー[ネットワークと共有センター]ー[アダプターの設定の変更]を開 きます。

WindowsXPの場合 [スタートメニュー]ー[コントロールパネル]ー[ネットワークとインター ネット接続]ー[ネットワーク接続]を開きます。

- 5.1.2[ローカルエリア接続]アイコンを右クリックし[プロパティ]を開きます。
- 5.1.3[インターネットプロトコル バージョン 4]を選択し[プロパティ]ボタンを クリックします。



5.1.4 [IP アドレスを自動的に取得する]、[DNS サーバーのアドレスを自動的に 取得する]を選択します。

インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)のプロパティ 🛛 🛛 🔀	
全般(代替の構成	※既に IP アドレスと DNS サーバーに値が
ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 設定を自動的で取得することがで をます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理者に適切な IP 設定を問い合わせ てください。	指定されていた場合は以下にメモをした 上で"自動的に取得する"に変更して下さい。
◎ IP アドレスを自動的に取得する(<u>○</u>)	
○ 次の IP アドレスを使う(S): IP アドレス():	IPアドレス : <u></u>
サブネットマスク(山):	
デフォルト ゲートウェイ(<u>D</u>):	サブネットマスク :
◎ DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する(B)	
優先 DNS サーバー(P):	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
代替 DNS サーバー(<u>A</u>):	優先 DNS サーバー :
□ 終了時(ご設定を検証する(L)	 代替 DNS サーバー ・
<u> </u>	

5.1.5 [OK]または[閉じる]ボタンをクリックし画面を終了します。



5.1.6 [スタートメニュー]ー[プログラムとファイルの検索]欄に[cmd]と入力し ます。しばらくすると[cmd.exe]が表示されますので右クリックをし[管理 者として実行]を選択します。



5.1.7コマンドプロンプト画面(黒いウィンドウ)が表示されますので、

Iss 管理者: C:WWindowsPoytem32Vcmd.exe Microsoft Windows [Version 6.1.760]] Coeyright (c) 2009 Microsoft Corporation. All rights reserved. C:WWindowsYsystem32>ipconfig_

[ipconfig]と入力しEnterキーを押します。

5.1.8[イーサネットアダプター ローカルエリア接続]の項目の[IPv4 アドレス]が [192.168.0.***](***はランダム)と表示されていることを確認します。





5.1.9 コマンドプロンプト画面(黒いウィンドウ)を閉じる際には、[exit]と入力 し Enter キーを押します。



5.2 パソコンのブラウザ設定を確認します。

- 5.2.1[スタートメニュー]ー[コントロールパネル]ー[ネットワークとインター ネット]ー[インターネットオプション]を開きます。
- 5.2.2[接続]タブを開き[ダイヤルしない]を選択し[適用]ボタンをクリックします。 ※[ダイヤルアップと仮想プライベートネットワーク]に何も表示されてい ない場合はこの項目は変更不要です。



5.2.3 [LAN の設定]ボタンをクリックし[自動構成]、[プロキシサーバー]欄の チェックを全て外し[OK]ボタンをクリックします。



※[LAN の設定]画面において設定がされている場合は、念のため以下にメ モをしてからチェックを外して下さい。

- □ 設定を自動的に検出する
- □ 自動構成スクリプトを使用する
- □ LAN にプロキシサーバーを使用する

□ □ −カルアドレスにはプロキシサーバーを使用しない



- 5.2.4 [セキュリティ]タブを開き[信頼済サイト]をクリックして選択し、[サイト] ボタンをクリックします。
 - ? **×** 🍖 インターネットのプロパティ 全般 セキュリティ ブライバシー コンテンツ 接続 ブログラム 詳細設定 セキュリティ設定を表示または変更するゾーンを選択してください 0 制限付きサイト インターネット ローカル イントラネッ 信用分 信頼済みサイト このゾーンには、コンピューターやファイルに損害を与えない サイド(S) と信頼している Web サイドが含まれています。 このゾーンのセキュリティのレベル(L) このゾーンで許可されているレベル: すべて 中 - 安全でない可能性のあるコンテンツをダウンロードする前に警告します。 - 未署名の ActiveX コントロールはダウンロードされません。 **_** 保護モードを有効にする (Internet Explorer の再起動が必要)(P) レベルのカスタマイズ(C)... 既定のレベル(D) すべてのゾーンを既定のレベルにリセットする(<u>R</u>) OK キャンセル 適用(<u>A</u>)
- 5.2.5[このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認(https)を必要とする]の チェックを外します。
- 5.2.6[この Web サイトをゾーンに追加する]欄に[http://192.168.1.1]と入力 し[追加]ボタンをクリックします。

😭 信頼済みサイト	x
このゾーンに Web サイトを追加/削除できます。このゾーンの イトに、このゾーンのセキュリティの設定が通用されます。	すべての Web サ
주요 Web. 반신 KA V_> (38thot 3(D): http://192.168.1.1 Web 반지 N(W):	追加(A) 肖耶家(R)
■このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https) を必要とする [(S) 開じる(C)

- 5.2.7上記と同様に、[http://192.168.0.1]を入力し、[追加]ボタンをクリック します。
- 5.2.8[Web サイト]欄に上記のアドレス[192.168.0.1]と[192.168.1.1]が追加されたことを確認し[閉じる]ボタンをクリックします。
- 5.2.9[信頼済みサイト]を選択したまま[レベルのカスタマイズ]ボタンをクリック します。





5.2.10 [アクティブスクリプト]項目の[有効にする]、[ファイルのダウンロード] 項目の[有効にする]を選択し[OK]ボタンをクリックします。

1 セキュリティ設定 - 信頼されたソーン	☆ セキュリティ設定 - 信頼されたソーン
セキュリティ設定・信頼されたソーン 設定 第次にする 単数にする 単数にする ● 本数にする ● 本数にする ● 本数にする ● 本数にする ● 本数にする ● 本/1000 ● 単数にする ● 本/1000 ● 単数にする ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	・ セキュリティ設定 - 信頼されたゾーン 設定 ・ ダイアログを表示する ・ ダイアログを表示する ・ マカル 35 ・ マカル 35
リセットない 中(株定) リセットの. OK キャンセル	りでかたUS 中(株金) ・ りだかんD のK キャンセル

5.2.11 [OK]ボタンをクリックします。

5.3 InternetExplorer を起動しアドレス欄に[http://192.168.0.1]と入力して Enter キーを押します。



5.4 画面に従いルータの管理者パスワードを入力し[設定]ボタンをクリックします。

管理者パスワードの初期間定					
管理者バスワードの初期設定	2				
管理者パスワードの初期設定 🕐					
パスワード ② □ 入力した文字を表示する					
パスワード再入力 🕐					
管理者専用設定 ?					
- 本画面を表示しているパンコンのMACアドレスを管理者専用MACアドレスとして登録することで、該当パンコンからの要求については、本商品のクイッ 力能全Webの表示・設定時の処理を省略することができます。					
管理者専用認証スルー機能 ?	🛄 使用する				
		設定			

【!!注意!!】

パスワードを忘れるとルーターへ接続できなくなる可能性があります。その場合 ルーターの初期化が必要になりますので必ずパスワードをメモして下さい。



5.5 ログイン画面が表示されますので、以下のユーザー名とパスワードを入力し[OK] をクリックします。



※以下のような画面が出た場合は、いったん InternetExplorer を閉じてください。

その上で改めて InternetExplorer を起動し、再度アドレス欄に

[http://192.168.0.1]と入力して Enter キーを押します。

~		The second se	
🗲 🕘 🖉 http://192.168.0.	1/index.cgi/wizard_step1 🖉 •	C X 💋 [8<8 <web9+9-f th="" x<=""><th></th></web9+9-f>	
ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)		
WARPSTAR	らくらくWebウィザード		
STEPT:動作モーF選択	動作モード選択を行います。		
• •	本商品の動作モードを、ご利用のイ において指定してください。	ンターネット回線接越事業者との契約内容や、回線終端	感覚のタイプ
STEP2:接続設定	●動作モード選択 ②		
		PPPoEIL-9	
0	動作モード選択(王)	◎ ローカルルータ	
STEP3: 設定完了		◎ 無線LANアクセスポイント	
1	PPPoEルータ PPPoEプロトコルを用いてインターネー	トへの構成/切断を行うモードです。	

※ログイン画面が出た場合はユーザー名「 admin 」と、手順 5.4 で設定したパ スワードを入力してください。



6. ネットワークの設定を行う

6.1 設定画面の左メニューより[詳細設定]-[LAN 側設定]をクリックします。

Alterm	LAN側設定
Aterm WR8750N ATERM-00A73D	● こ注意ください 本項日の設定値を間違えた場合は、通信ができなくなる可能性があります。通常は、初期値のままで使
保存	用してください。 設定変更は即時に有効となります。[設定]ボタンをクリックしたあと、本商品にアクセスできなくなる場合
●基本設定	かありますので、その場合は、WWWフラワサを一度終了し、接続する端末と本商品の設定をあわせたあと、WWWブラウザを閉ぎなおしてください。
©無線LAN設定	<u>また、「保存]</u> ボタンをクリックするまでは設定内容が保存されませんので、[保存]ボタンをクリックして設
<u>●ECOモード計</u> [詳細設定]を	たクリック ^{を行ってください。}
 ○詳細設定 ・LAN側設定 ・端末名設定 ・端末名設定 	D下の[LAN側設定]をクリック Pアトレスノネットマスワビット指定) 192.168.1.1 / 24
「UFUPPは20回文」	

6.2 以下の通り数値を入力し内容を再確認します。

【!!注意!!】 設定を誤るとルーターに接続できなくなる可能性があります。その場合ルーター の初期化が必要になりますので必ず再確認を行って下さい。

IP アドレス/ネットマスク	: 192.168. <mark>1</mark> .1 / 24	(初期値:192.168.0.1)
DHCP サーバ機能:	☑使用する	(初期値:図使用する)
リースタイム(時間):	24	(初期値:24)
アドレス割当パターン:	自動設定	(初期値:自動設定)
割当先頭アドレス:	空欄	(初期値:空欄)
割当数:	32	(初期値:32)
WINS サーバアドレス:	空欄	(初期値:空欄)

○詳細設定 ►LAN側設定	IPアドレス/ネットマスク ?	192.168.1.1に変更
▶端末名設定 ▶DHCP除外設定	IPアドレス/ネットマスク(ビット指定) ?	192.168.1.1 / 24
 ▶DHCP固定割当設定 ▶バケットフィルタ設定 ▶ボートフィビング設定 	DHCPサーバ ?	
・ボートマッピング設定 ・静的ルーティング設定 ・DNSルーティング設定 ・DDNS設定	DHCPサーバ機能 ?	☑ 使用する
	リースタイム(時間) ?	24
▶USBストレージ設定 ▶USBカメラ設定	アドレス割当パターン ?	自動設定 👻
▶PCリモート起動設定 ▶その他の設定	割当先頭アドレス ?	
○メンテナンス	割当数 ?	32
 ●情報 ●悪質サイトブロック 	WINSサーバアドレス ?	
		「設定」

6.3 入力した値に誤りがなければ[設定]ボタンをクリックします。

- 6.4 右記のような画面が出たら[OK]をクリックします。
- 6.5 パソコンを再起動してください

② 設定変更は認時に有効となります。(設定)ボタンをクリックしたあ と、本意品にアクセスできなくなる場合がありますので、その場合 は、WWWブラウザを一度終了し、機能する端末と本商品の没定をあ わせたあと、WWWブラウザを置きなおしてくたさい。 また、(旅行)ボタンをクリックして設定内容の保存を行ってくた さい。 よるしいですか?

ージからのメッセージ

×

6.6 再起動後、InternetExplorer を起動し、アドレス欄に[http://192.168.1.1] を入力して Enter キーを押します。



※履歴に出てくる 192.168.0.1 と間違えないよう注意してください。

- ※ログイン画面が出た場合はユーザー名「 admin 」と、手順 5.4 で設定したパ スワードを入力してください。
- ※エラーが表示されてしまった場合は、ルーターの取扱説明書に基づき初期化を 行い、本書の最初からやりなおしてください。
- 6.7 再び設定画面が表示されればネットワーク設定は完了です。

7. インターネット接続の設定を行う

7.1 設定画面左の[基本設定]-[基本設定]をクリックします。

	トッブページ > 基本設定 > 基本設定	
Alterm	基本設定	
Aterm WR8750N ATERM-00A73D	装置名/動作モード ?	
保存	装置名()	ATERM-00A73D
[基本設定]を	クリック	ローカルルータ 👻
基本設定 法結告の選切設定 次にその	下の[基本設定]をクリック	
▶接続先設定	PPPoEブリッジ ?	● 使田する
○無線LAN設定		- 10/11 / W

7.2 [動作モード]を[PPPoE ルータ]に変更し、[設定]ボタンをクリックします。

Alterm	基本設定		
Aterm WR8750N ATERM-00A73D	装置名/動作モード 🕐		
保存	- 装置名 ?	ATERM-00A73D [PPI	PoEルータ]に変更
♥基本設定	動作モード ?	PPPoEIL-9	
・基本設定 ・接続先の選択設定	ブリッジ設定 ?		
	PPPoEブリッジ ?	☑ 使用する	
●ECOモード設定	IPv6ブリッジ 🕐	☑ 使用する	
○詳細設定 - · ·			クリック 📷

7.3 設定画面の左メニューより[基本設定]-[接続先設定]をクリックします。

а.	トップページ > 基本設定 > 基本設定				
<i>F</i> Iterm	基本設定				
Aterm WR8750N ATERM-00A73D	装置名/動作モード ?				
保存	装置名 ?	ATERM-00A73D			
◎基本設定	動作モード ?	ローカルルータ 🗸			
 基本設定 接続先の選択設定 接続先の選択設定 	<u> </u>				
○無線LAN設定		● 使用する			

7.4 [接続先名]は「接続先1」のままとします。



7.5 プロバイダの設定情報の通り[ユーザー名]、[パスワード]を入力し内容を再確認します。

※その他の項目はすべて初期値のまま使用します。(注1) ※設定を誤るとインターネットへ接続できません。必ず再確認を行って下さい。

Alterm	接続先設定(PPP)	
Aterm WR8750N ATERM-00A73D	接続先を選択 接続先1 ▼ 選択	商度な設定を表示]
現在の設定内容を保存する場合は、 [保存]ボタンをクリックしてください。	接続先の設定 ?	
♥基本設定	接続先名 ?	接続先1
▶基本設定 ▶接続先の選択設定	ユーザー名 ?	
▶接統先設定 ●無線LAN設定	パスワード ?	
●ECOモード設定 ●詳細設定		入力 殿定

7.6入力した値に誤りがなければ[設定]ボタンをクリックします。

7.7 以下のようなメッセージが出たら[OK]ボタンをクリックします。

Web ページからのメッセージ	×
「インターネット利用可能」状態が「- なります。 よろしいですか?	インターネット未接続」状態に
	OK キャンセル

7.8 左側メニューより[保存]ボタンをクリックします。

<i>F</i> Iterm	接続先設定(PPP)	
Aterm WR8750N ATERM-00A73D 現在の設計の高裕保存の場合は、 [保存]ポタンタンリッシレでにさい。	設定内容を更新しました。 現在の設定内容を保存する場合は、左メニューの[保存]ボタンをクリックし リック 」 1990年選択 接続先1 ▼ 選択	てください。
□其★設宁	_	

7.9 InternetExplorer を再起動し正常にインターネット接続が行えるか確認します。 ※接続できない場合は設定値が誤っている可能があります。項5.5 及び項7の手順を再度行って下さい。



8. HEMS 接続の設定を行う

- 8.1 InternetExplorer を起動し、アドレス欄に[http://192.168.1.1]を入力し てEnter キーを押します。 ※履歴に出てくる 192.168.0.1 と間違えないよう注意してください。 ※ログイン画面が出た場合はユーザー名「admin」と、手順 5.4 で設定したパ スワードを入力してください。
- 8.2 設定画面の左メニューより[詳細設定] [ポートマッピング設定]をクリックしま

♥詳細設定

▶LAN側設定 ▶端末名設定 ▶DHCP除外設定

Ater	m	トップページ > IFHBBE > ポートマッピングBEE(PPP) > エントリー覧 ポートマッピング設定(PPP) エントリー覧				
Aterm WR87 ATERM-XXX	50N XXX	対象インタフェースを選択事	→ 選択			
保存		ΝΑΤΙΟԻΫ 👔		1~10 11~20	21~20 21~4	0 41~50
		LAN®IRAN 🕐	ՅոՒՀԱ 🚺	术十番号 🕐	優先度 🕐	削除 👔
○基本設定 ○复線IAN時定				1~10 11~20	21~30 31~4	0 41~50
●ECOE -ド設定	[詳細]	設定]をクリック	7			通加
 詳細設定 LAN規設定 端末名設定 DHOP除外設定 DHOP除外設定 DHOP協力設定 				ページへ戻る		
・ボートマッピング設定	<u>ل</u>	マに[ポートマッヒ	ニング設定] さ	をクリック		

- 8.3 画面右端の [追加]ボタンをクリックします。
- 8.4 以下の通り数値を入力し内容を再確認します。
 - ※設定を誤るとHEMSが正しく動作しません。必ず再確認を行って下さい。

	LAN 側ホスト:	<mark>192.168.1.</mark>	<mark>250</mark> (初期值:空欄)	
	プロトコル:	TCP	(初期値:TCP)	
	ポート番号:	<mark>ロ</mark> any (チェ	ックを外す) (初期値:🗹any)	
		<mark>8376</mark> —	· 8376 (初期值:空欄)	
	優先度:	1	(初期値:空欄)	
2	/Iterm	ポートマッピング設定 エ	ントリ追加	
	Aterm WR8750N ATERM-00A73D 対象インタフェース:接続先1			
保存 基本設定 三無線LAN設定		NATエントリ追加 ?		_
		LAN側ホスト ?	192.168.1.250	
		プロトコル ?	TCP ▼ ブロトコル番号	
		ポート番号 ?	any 8376 _ 8376	

1

8.5 入力した値に誤りがなければ[設定]ボタンをクリックします。

優先度 ?



[設定] 前のページへ戻る

8.6 再び左メニューより[詳細設定]-[ポートマッピング設定]をクリックします。

<i>F</i> Iterm	ポートマッピン	グ設定(PPP) エントリー	一覧	
Aterm WR8750N ATERM-00A73D	対象インタフェースを選択	接続先1 ▼ 選択			
保存	NATエントリ ?		1~10	 11~20 21	~30 31~40 41~50
	LAN側ホスト 🕐	プロトコル 🕐	ボート番号	 優分 	も度 ? 削除 ?
●基本設定	192.168.1.250	TCP	8376-8376	1	削除
●無線LAN設定			1~10	11~20 21	~30 31~40 41~50
○ECOモード設定					
 ○詳細設定 					追加
►LAN側設定					
▶端末名設定				7	
▶DHCP固定割当設定		L 19	ラベージへ戻る		
▶パケットフィルタ設定			_		
・ボートマッピング設定	[ポートマッピング設	定]をクリック			
・ PNSルーティング設定					
▶DDNS設定					
▶USBストレージ設定					

8.7 表示されている NAT エントリが以下と一致するか確認してください。

LAN側ホスト 🕐	プロトコル 🕐	ポート番号 🕐	優先度 ?	削除 ?
192.168.1.250	TCP	8376-8376	1	<u>削除</u>

※違っていた場合は右側の[削除]をクリックし、[はい]と答えて削除した上で手順 8.3 から再度やりなおしてください。

8.8 左側メニューの[保存]ボタンをクリックします。



以上で HEMS 機器用のルーター設定は完了です。

9. お問い合わせ窓口

ファミリーネット・ジャパン ヘルプデスク

0120-318-406 午前9時 ~ 午後10時まで(年中無休)

